

## 令和5年度第一回ネイパル厚岸運営協議会 議事録

日時	2023年10月31日16:30~17:15
場所	ネイパル厚岸（こぐま）
参加	<ネイパル厚岸事務局> 三間、清水、上杉  <運営協議会委員> 加藤 裕之氏（厚岸味覚ターミナルコンキリエ取締役支配人） 川越 一寿氏（厚岸町生涯学習課長） 千葉 隆行氏（B&G 海洋センター所長） 蠣崎 浩一氏（厚岸中学校長） 安藤 義秀氏（厚岸町観光協会事務局長） 菅原 卓己氏（海事記念館館長）

### <協議内容>

#### ネイパル厚岸・三間)

今年度第1回目のネイパル厚岸運営協議会を開催させていただきます。  
私、所長の三間と申します。改めましてよろしくお願ひいたします。

※ネイパル職員紹介、出席者確認、今年度の活動について報告

#### 【今年度の活動について】

- ・IT関係の取り組み（R4 デジタルキャンプ、館内フリーWi-Fi化、ビッグパッドの活用等）
- ・釧路根室管内校長教頭会PRについて
- ・アウトリーチ再開と今年度実績
- ・業務改善（TOPS）に関する取り組み（YouTubeを活用したマニュアル動画等）
- ・現在のボランティア登録状況、公立大ボランティア説明会等）
- ・室内キャンプファイヤーの再開について
- ・今年度主催事業の開催状況
- ・豊かな海づくり協賛事業「海の環境レスキュー隊」について（※主幹より説明）
- ・今年度ネイパル厚岸利用状況（日帰り者数、宿泊者数、延べ利用者数）
- ・閑散期対策について（秋冬チラシの配布、子育てサークル連携、日帰り利用の促進等）

皆様忌憚のないご意見をお願いします。

#### 厚岸町生涯学習課・川越氏)

昨年度は村山市（※厚岸町姉妹都市）の交流事業や「親子でルルル（スノーシュー事業）」の時に利用した。ネイパルには充実した研修施設や専門的な知識を持ち合わせたスタッフがいるため、今後とも連携していきたい。

#### B&G 海洋センター・千葉氏)

今年は高校総体の関係で厚岸にもスポーツ団体が多数訪れたが、B&Gに上手く誘致できなかったことが反省。B&Gはネイパル厚岸利用者の減免対象施設となっているので、今後も連携

していきたいと考える。

#### 厚岸中学校・蠣崎氏)

・(暑さ対策について) 来年度については、夏休みを27日間・冬休みを23日間にする動きがある。エアコンが入る、入らないは議会を通してとなるが、エアコンがすぐに導入されるとは考えにくいので、できる限りの暑さ対策が必要。

・前年度はコロナで利用者が少なく、このようなものだったかという印象を受けていたが、今年は1.5倍増というのは大変喜ばしいことだし、今後も利用が増えるといいと思う。

・学校におけるコロナの影響は子どもだけではなく、PTAにも及んでいて、親同士の関係が希薄になっていた。そのような中、12月1日にPTA3校の合同交流合同研修会でヨガを実施したいという要望に快く引き受けてくれた所長には大変感謝している。

#### 厚岸町観光協会・安藤氏)

(観光の観点から) 冬場の集客はとにかく大変だと思う。オンシーズンにおいては、あさり堀りの連携も継続していきたい。平日であれば受け入れ可能なので、ぜひ学校団体に推奨いただければ。今年からホームページもリンクできるようになった。

#### 厚岸町観光協会・安藤氏)

高校生の合宿はどういう状況か?

→厚岸中学校・蠣崎氏) 十勝に行って合同合宿をしている。単独で本格的な追い込み合宿をするというのは減っている傾向にある。

#### 生涯学習課・川越氏)

コロナ前は通学合宿という事業をネイパル厚岸主体で行っていただいていた。自然を体験し、ネイパルで宿泊体験をしながら学校に通うという中身でぜひ今後も密に連携取りながらこうしたことも行っていきたい。

#### 海事記念館・菅原氏)

冬場の事業については海事記念館でも色々考えている。ネイパルは冬の夜空がきれいなので、天体観測もいいのではないかと思う。

#### B&G 海洋センター・千葉氏)

先日もB&Gに来られた方で「トレーニングマシンはないですか?」という問い合わせがあったので、パンフレットをお渡しし、ネイパル厚岸を紹介した。しかし、その方が自転車だったため、少し遠くていけないということだった。立地に課題があるかもしれない。

#### ネイパル厚岸・三間)

たしかに小学生がよるにも少し距離が離れている。しかし逆の発想で、この立地を活かす方法はないかと思っている。ネイパルには遊歩道もあるが、距離が短いので、坂を含めたトレイルランなんかもできないかと思う。

#### B&G 海洋センター・千葉氏)

厚岸町で親子マラソンというものを行っている。参加者は50~70名程度?ぜひそういうのも参考にしてはどうか。

#### 厚岸中学校・蠣崎氏)

本氣勢だけではなく、ファミリーなども参加しやすいようなイベントができたらいいか。例えば、『端野カレーマラソン』では、チェックポイントで食材を集めて最後は野外炊事でカレーを作るというイベントを行っている。そうすると家族参加も促せるのでは？2年・3年続いていくと、定例イベントになるのでは。1人では参加しづらくても、3・4人のグループであれば参加の敷居も下がると思う。

#### ネイパル厚岸・三間)

皆様、大変貴重なご意見をありがとうございました。

いただいたご意見を参考に、秋冬の時間があるときに新しいことにも取り組んでいきたいと思えます。

また、地域の施設やサークルなどにも積極的に足を運んでつながりを作りつつ、連携を深めていければと考えています。

次回は年度末に開催を予定していますので、その際はぜひ貴重なご意見をいただけましたら幸いです。

本日は誠にありがとうございました。